

長田神社 神幸祭 神輿歌

本殿前還輿のうた

たびくきの
いぎようの秋の
いよ まつりかな
それところを見れば
つゆのたまがき

神門前のうた

ちはやぶる
神の長田に
いよ 帆をあげて
神もゆたかに
国も治まる

表島居のうた

みそぎする
あさのあらしに
いよ なみかけて
ながれひさしき
みや江なりけり

かるも川八雲橋詰のうた

津の国の
武庫の港に
いよ 舟かけて
あの山見され この山見れば
いのち長田に いよのみやたち

馬場先島居前のうた

さだのみや
神もそなわる
いよ 松見れば
ちよ江ちよ江と
まさりなりけり

神楽殿前還輿のうた

ありがたや
まもりをおきて
いよ 里人の
末は世の中
長田山中

本殿前還輿のうた

ちはやぶる
神の長田に
いはをてこめて
ちよにかさねて
よろこよやへん